**（申請様式1）**

記入要領、記入例は削除して提出ください

A4・30枚以内を目安にポイントをおさえ、査読者が読みやすいように作成。適宜、図や表を活用すること。

共同機関が複数ある場合は、A4・30枚を超えても問題ないが、冗長にならないように留意すること。

**SCORE –大学推進型（拠点都市環境整備型）- 申請書**

令和　年　　月　　日提出

# 1．基本情報

**本公募プログラムにおけるプラットフォームの名称：「○○」**

※名称について記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| プラットフォームの取組が、所属するスタートアップ・エコシステム拠点都市の拠点形成計画やその取組の一部として位置付けられているか、コンセンサスを得られているか  ※本公募プログラムへの応募について、スタートアップ・エコシステム拠点都市全体又は一部（代表申請者や申請担当者、事務局や幹事機関等）に対しての相談や説明等を通じて、プラットフォームの活動が拠点都市の拠点形成計画やその取組の一部として位置付けられるよう、ステークホルダー間で何らかの認識共有・合意形成が得られていることが応募要件となります。○、×、相談済み、一部機関間で合意済み　等を記載ください。 |  |
| スタートアップ・エコシステム拠点都市の担当者（所属・氏名） |  |

**主幹機関**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ○○大学等 | |
| 総括責任者 | ﾌﾘｶﾞﾅ | ※主幹機関が大学の場合は理事、副学長、学長等の  役職の方を想定 |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 | ※所属先の所在地 |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  代表者 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  代表補佐 | 氏名 | ※設置については任意です。不要であれば欄を削除ください。 |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| スタートアップ・エコシステム  拠点都市への参画状況 | | ※○○へ参画済 |

※共同機関数に応じて表を追加してください

**共同機関1**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ○○大学等 | |
| 共同機関  責任者 | ﾌﾘｶﾞﾅ | ※共同機関が大学の場合は理事、副学長、学長等の  役職の方を想定 |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表者 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 | ※所属先の所在地 |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表補佐 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 | ※設置については任意です。不要であれば欄を削除ください。 |
| 電話番号 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| スタートアップ・エコシステム  拠点都市への参画状況 | | ※○○へ参画済／参画見込み／参画合意済み |

**共同機関2**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ○○大学等 | |
| 共同機関  責任者 | ﾌﾘｶﾞﾅ | ※共同機関が大学の場合は理事、副学長、学長等の  役職の方を想定 |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表者 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 | ※所属先の所在地 |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表補佐 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 住所 | ※設置については任意です。不要であれば欄を削除ください。 |
| 電話番号 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| スタートアップ・エコシステム  拠点都市への参画状況 | | ※○○へ参画済／参画見込み／参画合意済 |

# 2．概要

**プラットフォームとしての実施概要について簡潔に記載してください。**

## (1)実施予定期間

2021年４月　開始予定～2022年3月末日　終了予定

## (2)概要

A4一枚以内で記載してください。以下の各項目について目指す姿、課題、取組内容や実施計画について簡潔に記載してください。

**(2-1)起業活動支援プログラムの運営**

　・ 起業活動支援プログラム（研究開発課題の予定数、募集・選考、支援体制等）等について記載してください。

**(2-2)起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材の育成**

・ 起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材の育成(育成数、人材の確保・育成の仕組みの検討（ファカルティ・ディベロップメント（FD）プログラムへの教員等の派遣、指導者養成プログラムの開発）等)と、育成した人材の今後の活動予定について記載してください。

**(2-3)起業環境の整備**

・ 起業活動に必要な機器の整備や、機器の運用の場、運用方法や体制等について記載してください。

**(2-4)プラットフォーム内外のエコシステムの形成**

・ スタートアップ・エコシステムを拠点都市内で形成するための取組（計画・ビジョンの策定、プラットフォーム推進会議の設置、イベントやコミュニティの設置等のネットワーク構築（グローバル拠点都市については特に海外との連携も含む）等）について記載してください。

(2-1)起業活動支援プログラムの運営　　研究開発課題の予定数：合計○○件

(2-2)起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材の育成等　　育成人数：合計○○人

(2-3)起業環境の整備

(2-4)プラットフォーム内外のエコシステムの形成

# 3．体制

## (1) 推進体制

### (1-1)大学等

**主幹機関：●●大学等**

エフォートは「研究に携わる個人が研究、教育、管理業務等の各業務に従事する時間配分」と定義されています。申請の際は「全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合」を記載してください。この「全仕事時間」には、研究活動にかかる時間のみならず、教育活動や管理業務等にかかる時間が含まれることに注意が必要です。詳細は公募要領をご確認ください。

詳細は

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 部署　役職 | 役割分担 | エフォート |
| ○○　○○ | 産学連携本部  本部長 | 総括責任者 | ○％ |
| ○○　○○ | 産学連携本部　教授 | プログラム代表者 | ○％ |
| □□　□□ | 産学連携本部　係長 | 全体調整 | ○％ |
|  |  |  | ○％ |
|  |  |  | ○％ |

**共同機関1：●●大学等**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 部署　役職 | 役割分担 | エフォート |
| ○○　○○ | 産学連携本部  本部長 | 共同機関責任者 | ○％ |
| ○○　○○ | 産学連携本部　教授 | プログラム共同代表者 | ○％ |
| □□　□□ | 産学連携本部　係長 | 全体調整 | ○％ |
|  |  |  | ○％ |
|  |  |  | ○％ |

### (1-2)外部協力機関

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機関名 | 氏名 | 役職 | 役割分担 |
| ○○社 | ○○　○○ |  | 研修講師 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  | 外部協力機関がなければ、記載は不要です。 |  |  |
|  |  |  |  |

### (1-3)機関の連携体制（共同機関、外部協力機関との連携）

機関連携の体制や、各機関（主幹機関、共同機関、外部協力機関）の役割分担等について、図や表等を用いて、わかりやすく記載してください。

### (1-4)各機関（主幹機関及び共同機関）の取組計画

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **機関別** | **機関名** | **(1)起業活動支援プログラムの運営** | **(2)起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材の育成**  以下の(1)～(3)の各項目の実施有無について機関ごとに○/×を記載してください。  (1)はGAPファンドにより研究開発課題を採択する予定のある機関全てに〇を記載してください。 | **(3) 起業環境の整備** | **(4)エコシステムの構築** |
| 主幹機関 | ○○大学 | ○/× | ○/× | ○/× |  |
| 共同機関1 |  |  |  |  |
| 共同機関2 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※エコシステムの形成はプラットフォーム内の全機関で協力・連携して実施のため記載不要です。

# 4．プラットフォームとしての将来像

以下の各項目について、本公募プログラムによる支援終了時点での、プラットフォームとしての取り組みの内容や枠組み（目指す姿）、支援終了後の持続的な取組について記載してください。

**スタートアップ・エコシステム拠点都市のビジョンに対し、プラットフォームとしてどのように貢献していくか（プラットフォームとしての将来像）**

スタートアップ・エコシステム拠点都市として目指すビジョンを記載するとともに、その実現に向けて本プラットフォームが果たすべき役割・貢献しうる内容等について、起業活動支援プログラム、起業家教育プログラム、起業環境の整備、プラットフォーム内外のエコシステムの形成・推進といった観点も踏まえつつ記載してください。

## (1)起業活動支援プログラムの運営

・本公募プログラムを通じて達成を目指す、支援終了時点での起業活動支援プログラムの枠組み（全体像）

GAPファンドの運用（一大学にとどまらない広域的なGAPファンドの仕組みや体制づくり等）、支援体制の構築、規則整備等について記載してください。

・スタートアップ・エコシステム拠点都市において、起業活動支援プログラムが持続的に取り組まれていく仕組み

GAPファンドの運用等について、スタートアップ・エコシステム拠点都市全体において将来に渡って取り組んでいくための、人的・資金的リソースの持続的な確保策等について記載してください。

## (2)起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材の育成等

・本プラットフォームで目指す起業家育成プログラムの枠組み、スタートアップ・エコシステム拠点都市における起業家育成の取組の中の位置づけ（全体像）

本公募プログラムでは、起業家育成プログラムそのものの実施・運営に直接経費を充てることは原則としてできませんが、指導・支援人材の育成を検討するにあたって、それらの人材がどのような起業家育成プログラムに取り組んでいくのか、スタートアップ・エコシステム拠点都市全体での起業家育成の枠組みを記載してください。

・上記の実現に向けて本公募プログラムを通じて達成を目指す、支援終了時点の起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材育成の枠組み（全体像）

指導・支援人材の育成の枠組み（ファカルティ・ディベロップメント（FD）プログラムへの教員等の派遣の仕組み、指導者養成プログラムの開発等）について記載してください。

・起業家育成プログラム及び起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材育成の枠組みが、スタートアップ・エコシステム拠点都市において持続的に維持・運用されていく仕組み

起業家育成プログラム及び起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材育成について、スタートアップ・エコシステム拠点都市全体において将来に渡って取り組んでいくための、人的・資金的リソースの持続的な確保策等について記載してください。

## (3)起業環境の整備

・本公募プログラムを通じて達成を目指す、支援終了時点の起業環境の全体像

機関間での連携や共有も視野に入れ、どのような起業活動の場を整備するのか、必要な機器の整備、運用方法や体制等を含めた目指す姿について記載してください。

・スタートアップ・エコシステム拠点都市において、本プラットフォームで整備した起業環境が持続的に維持・運用されていく仕組み

整備した起業環境について、スタートアップ・エコシステム拠点都市全体において維持・運用していくための、人的・資金的リソースの持続的な確保策等について記載してください。

## (4)プラットフォーム内外のエコシステムの形成

・本公募プログラムを通じて達成を目指す、支援終了時点の本プラットフォーム内外のエコシステムの全体像、同一のスタートアップ・エコシステム拠点都市から採択された他のプラットフォームがある場合に当該プラットフォームと連携・協力・統合していくために想定される仕組み

起業活動支援プログラムや起業家育成プログラムをはじめとした取組を、プラットフォーム全体で効果的に機能させるためにどのようなネットワークや推進体制が必要か、スタートアップ・エコシステム拠点都市のビジョンも踏まえつつ、エコシステムの全体像について記載してください。また、同一のスタートアップ・エコシステム拠点都市から複数のプラットフォームが採択される場合、本公募プログラムの支援終了時にはそれらのプラットフォーム全てが一体となることを念頭に、互いに連携・協力し合う体制を構築するための仕組みについて記載してください。

# 5．プラットフォームとしての将来像に向けた現状と課題

※本紙にはプラットフォームの現状と課題について記載してください。また、別紙にて、主幹機関、共同機関各々の現状と課題について記載してください。

※実績(数値)については、申請様式2に記載してください。

## (1)起業活動支援プログラムの状況と課題

大学発ベンチャー創出に向けた支援状況(主要なGAPファンドの運営（シーズ探索、募集・審査方法等）、採択課題に対する支援プログラムの運営（ハンズオン支援、アクセラレーションプログラム、知財・法務支援等）、支援組織の体制(人数、職位、役割等)、等)について記載してください。

## (２) 起業家育成プログラムの実施状況と課題

※起業家育成プログラム：

受講者に起業に必要となる知識・ノウハウ等の取得やスキルの向上、起業活動やベンチャー企業への理解の増進・意識の醸成を目的とした授業やセミナー、ワークショップやコンテスト等を指します。なお、広く受講者に対してアントレプレナーシップを醸成することを目的とした教育プログラムについても、起業家育成プログラムの一環として含みます。（一回・一日限りのシンポジウム、セミナー、ワークショップやコンテスト等は除く。）

申請時点における起業家育成プログラムの実施体制・実施状況の概要と、今後構築したい起業家育成プログラムを見据えた課題について、指導・支援人材の不足の観点を中心に記載してください。

## (3)起業環境の現状の整備状況と課題

起業活動を行うにあたって有用な設備等（試作品製作のための工作機器や、ソフトウェア開発のためのワークステーション等）を備えた起業環境が、プラットフォーム内を見渡して現状どの程度整備されているかの概要（施設数、活動可能な人数の合計、運用体制、他機関への共用の可否等）、今後プラットフォームとして優先的に整備が必要な環境について記載してください。施設の具体例を記載する場合は、最大３か所までとしてください。

## (4)プラットフォーム内外のエコシステムの形成に向けたネットワークの構築状況と課題

**（グローバル拠点都市については、海外との連携も含めてください。）**

起業活動支援（GAPファンドの構築・運用、起業活動支援体制等）、起業家育成プログラム、起業環境の整備その他について、プラットフォーム全体で効果的に機能させるために必要となるネットワークや推進体制について、現在の状況や実現にあたっての課題について記載してください。

特に、同一のスタートアップ・エコシステム拠点都市から複数のプラットフォームが採択される場合、本公募プログラムの支援終了時にはそれらのプラットフォーム全てが一体となることを念頭に、目指すエコシステムの全体像に対しての現状や課題を記載してください。

# 6．プラットフォームとしての将来像に向けた取組内容と実施計画

以下に示す各項目の支援期間中におけるプラットフォームとしての取組内容と実施計画について記載してください。

※共同機関との連携や役割分担についても記載してください。

## (1)起業活動支援プログラムについて

### (1-1)研究開発課題の予定数とその根拠

・研究開発課題の採択予定数、及びその根拠を記載してください。

### (1-2)研究開発課題の募集方法、応募要件(体制含)、選考方法、選考の観点(方針)、審査体制

・募集方法

研究開発課題の募集にあたり、事業化に資する技術シーズ探索の取組などを実施する場合は、その取組内容も記載してください。

・応募要件(体制含)

プラットフォーム内でどのように研究開発課題を募集するか、想定される応募要件について記載してください。

・選考方法、選考の観点(方針)、審査体制

本プログラムの実施機関におけるスケジュール(募集、採択、運営、等)を分かりやすく記載してください。

### (1-3)起業活動支援プログラムの実施内容と体制

支援プログラムの内容（ハンズオン支援等）とその実施体制について記載してください。

外部協力機関等と連携する場合は、役割等を明確に記載してください。

### (1-4)Demodayの実施内容と体制

Demodayの実施内容や実施方法・体制について記載してください。

## (2)起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材の育成について

### (2-1)指導・支援人材の育成人数とその根拠

### (2-2)指導・支援人材の育成方法

活用する国内・海外の指導者養成プログラムの内容及び開発する指導者養成プログラムの内容や計画、その他実施内容や計画等について記載してください。

## (3)起業環境の整備

### (3-1)試作機器等の配置場所と整備する試作機器等

### (3-2)試作機器等の運用の仕組みと体制

## (4)プラットフォーム内外のスタートアップ・エコシステムの形成

### (4-1)拠点都市における大学・産業界・自治体等との連携やネットワーク構築を進めるための取組

イベント企画の内容や、参画機関同士のコミュニケーションの仕組みや体制づくり、プラットフォーム推進会議の運用方法等の計画について記載してください。グローバル拠点都市については海外との連携に向けた取り組み計画についても記載してください。

## (5)年間スケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 取組事項 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 起業活動支援 | 課題の募集 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 審査採択 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| プログラムの実施 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 指導・支援人材の育成 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 起業環境の整備 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 実施計画の年間スケジュールについて、矢印や図等を用いてわかりやすく記載してください。なお、取組事項に関しては必要に応じて行の削除や追加をしてください。また、上記スケジュール表に記載しきれない場合は、適宜上記表を改修していただいたり、上記表以外のスケジュール表（項目は上記表に沿った形）を作成いただき、貼り付けいただく形でもかまいません。  また、スケジュール詳細について、文章で説明する必要がある場合は、スケジュール表下の余白に記載してください。 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| エコシステムの形成 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

**※スケジュールの詳細（必要に応じて以下に記載してください）**

# 7．他の公的資金による起業活動支援プログラムとの連携、切り分け

プラットフォームとして、既に実施している他の公的資金を基にした起業活動支援プログラム等との切り分けや

連携について記載してください。

・オープンイノベーション機構、共創の場、次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT)を実施している場合は、

　本申請内容との連携について記載してください。

・その他の公的資金を元にした起業活動支援プログラムを実施している機関は、本申請との切り分けを明確に記載してください。

# 8．利益相反マネジメントに関する検討

本プログラムを推進するに当たり、利益相反に関する懸念事項があれば、マネジメント内容も含めて記載してください。

# 9．プログラム代表者、プログラム共同代表者　経歴

■氏名:○○　○○　（フリガナ）

・所属(大学・研究科･専攻等)・職名

※一人につき、Ａ４・１枚以内で記載してください。

・現在の業務内容

・役割分担

・コミットメント

（本取組みの実施に当たっての関わり方や、各々の役割の中での力点などについて、本人が記載してください。）

・学歴・職歴・学会・社会活動等

・産学連携活動、起業活動支援の実績・有するネットワーク等

・エフォート（予定）：○％

**（別紙）スタートアップ・エコシステム拠点都市としての将来像に向けた現状と課題**

※各主幹機関、共同機関ごとに現状と課題について記載してください（記載の際、各主幹機関、共同機関で実施しない項目または、記載できない項目についてはその項目を削除してください。）

## (1)起業活動支援プログラムの状況と課題

大学発ベンチャー創出に向けた支援状況(主要なGAPファンドの運営（シーズ探索、募集・審査方法等）、採択課題に対する支援プログラムの運営（ハンズオン支援、アクセラレーションプログラム、知財・法務支援等）、支援組織の体制(人数、職位、役割等)、等)について記載してください。

## (２) 起業家育成プログラムの実施状況と課題

※起業家育成プログラム：

受講者に起業に必要となる知識・ノウハウ等の取得やスキルの向上、起業活動やベンチャー企業への理解の増進・意識の醸成を目的とした授業やセミナー、ワークショップやコンテスト等を指します。なお、広く受講者に対してアントレプレナーシップを醸成することを目的とした教育プログラムについても、起業家育成プログラムの一環として含みます。（一回・一日限りのシンポジウム、セミナー、ワークショップやコンテスト等は除く。）

申請時点における起業家育成プログラムの実施体制・実施状況の概要と、今後構築したい起業家育成プログラムを見据えた課題について、指導・支援人材の不足の観点を中心に記載してください。

## (3)起業環境の現状の整備状況と課題

起業活動を行うにあたって有用な設備等（試作品製作のための工作機器や、ソフトウェア開発のためのワークステーション等）を備えた起業環境が、プラットフォーム内を見渡して現状どの程度整備されているかの概要（施設数、活動可能な人数の合計、運用体制、他機関への共用の可否等）、今後プラットフォームとして優先的に整備が必要な環境について記載してください。施設の具体例をを記載する場合は、最大３か所までとしてください。

## (4)プラットフォーム内外のエコシステムの形成に向けたネットワークの構築状況と課題

**（グローバル拠点都市については、海外との連携も含めてください。）**

起業活動支援（GAPファンドの構築・運用、起業活動支援体制等）、起業家育成プログラム、起業環境の整備その他について、プラットフォーム全体で効果的に機能させるために必要となるネットワークや推進体制について、現在の状況や実現にあたっての課題について記載してください。

特に、同一のスタートアップ・エコシステム拠点都市から複数のプラットフォームが採択される場合、本公募プログラムの支援終了時にはそれらのプラットフォーム全てが一体となることを念頭に、目指すエコシステムの全体像に対しての現状や課題を記載してください。